

いま あす
～現実を見つめ、未来を紡ごう～ 「生きる力」を育む「学び」の創造

府立人研通信

大阪府立学校人権教育研究会
第6号
2019年11月8日発行

第2回 オープンセミナー「部落問題学習」チーム企画、第2回 研究部会のご報告

こんにちは。府立人研事務局です♪ 皆様、いかがお過ごしでしょうか？
府立人研通信 第6号では、
第2回 オープンセミナー「部落問題学習」チーム企画と
第2回 研究部会のご報告をさせていただきます。
当日お越しいただいた皆様、これを読んでくださっているあなた、
次回、お会いできるのを楽しみにしております。



第2回 オープンセミナー「部落問題学習」チーム企画
共催：一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会

「センセ、ホンマのところ、どうなん？」

～“教員の自己開示”を中心とした部落問題学習の取り組みから～

講師：徳永 信一さん(滋賀県立湖南農業高等学校)

9月20日(金) 大手前大学 大阪大手前キャンパス

講師の徳永さんがかつて経験したことの一つに、8年前に起こった生徒の差別発言があった。それは、小中学校で重ねられてきた部落問題学習での学びが、恋人の「あそこ(部落)は怖い所や」の一言に負けてしまって起きた出来事だった。「『先生が言うねんから、そうなんやろうな』と生徒に思わせるポジションに教員がつかないことには、人権学習は力を持たない」という反省から、教員自身の自己開示から始まる人権学習が始まった。

毎秋おこなわれる人権学習は、担任の自己認識(自分はどうか差別を認識しているか、していないか。またそんな自分自身を今、どう認識し、どうしたいと考えているか)を、ありのままに洗いざらい語ることから始まる。「自分の経験と記憶以外を教材としない一コマの授業」は、教員にとってハードルが高いが実りも大きい。翌日から生徒と教員の距離が一気に縮まり、それが生徒指導や進路指導に直接つながっていく。

6年間の継続実施の過程で中途退学者は激減し、教職員集団のあり方や生徒指導や進路指導のあり方についての共通認識も変わり、学校の「雰囲気」が変わったという。「生徒の成長のため」に、「成熟した大人を育てるため」に教職員が汗を流す学校をめざして、学校の「土壌づくり」を進めているとの報告であった。



第2回 研究部会

10月4日(金) 府立市岡高等学校

教材部会

セクシュアル＝ダイバーシティ ＝サークルの出前授業と クラブ活動における人間関係づくり

報告

府立福井高等学校
府立天王寺高等学校

一つ目の報告は、セクシュアル＝ダイバーシティ＝サークルの出前授業について、大阪教育大学 Flower のお二人と、出前授業を受けた府立福井高校よりご報告いただいた。生徒たちが自分の聞きたい話を8つのテーマから選んで学ぶ、福井高校で行われている秋の人権学習の説明に続き、Flower からはサークルの活動内容、Ally [アライ] (※) がともに活動することを大切にしていること、出前授業で話している基礎知識の一部を紹介していただいた。そして、Flower での活動をとおしてお二人自身が変わるきっかけとなった出会い、高校生との出会いで感じたこと等、具体的なお話を聞かせていただき、生徒たちと年齢が近い講師との出会いの場をつくる意義を学ぶことができた。

※Ally [アライ] : LGBT当事者に共感し、寄り添いたいと思う人たちのことを意味します。最近ではLGBTであってもなくてもアライになろうという動きが広まっています。(https://jobrainbow.jp/magazine/ally)



二つ目は、府立天王寺高等学校で運動部のキャプテンと次期キャプテン候補を対象としたリーダー育成プログラム“リーダーズ・アッセ

ンブリー”の報告であった。この取り組みは、3月上旬に行われ、リーダーの育成の他、クラブ内の人間関係づくりも目的としている。2日間にわたるプログラムの内容は、部活動の活性化についてなどの会議でクラブ活動における問題点を挙げたり、改善策を話し合ったり、「集団・チームの作り方」などの講義を受け、自分たちがどのようなチームをめざしているのか、理想のリーダーとは何かを生徒自身が考えるというものである。このリーダーズ・アッセンブリーを通して、生徒たちからは普段の練習の中で、部員たちへの声掛けを大切にしたいなどの意見が出てきたそうである。また、キャプテン以外でこのプログラムに参加した生徒はキャプテンの苦勞を知り、クラブの一員として、キャプテンを支えていきたいという意識が生まれたという感想もあったようだ。キャプテン・それ以外という関係だけではなく、同じクラブ員であるということを生徒はこのプログラムを通して再認識しているようであった。



ケーススタディ部会

「障がいのある人がまちで暮らす」とは ～卒業するまでに学校でできること～

講演

鳥居 ^{うぶ} 生さん(Bird is Here)

はじめは、NHKのバリバラ「障害者殺傷事件3年 まちで暮らす」の内容を参考に、障がいのある方がまちで暮らすことについて、現状を全体で共有した。その後、発病するまでは、府立西成高等学校で学習支援員をされていた鳥居



さんに障がい者の日常を講演していただいた。施設で生活している時は、「自分で食べたいものを選び、自分が食べたいスピードで食べる」という当たり前のことができず、また、季節感を感じることもなかった。自分のことを自分で決めることができず、不自由さから地域で暮らす決断をして、一人暮らしを始めたことを話された。

後半は、「障がいがある生徒たちが卒業するまでに、学校ができることは何か？ 学校に求められることは何か？」について、班に分かれて交流を行った。



進路保障部会

進路保障のあり方②

～自分で考え

自分で行動する
力を育てる～

講師

辻 行雄さん

(一般社団法人エル・チャレンジ
L's College おおさか 校長)

報告

府立思斉支援学校

大阪教育大学附属特別支援学校

L's College おおさかは、障害者総合支援法に基づく自立訓練（生活訓練）事業を活用した福祉事業型の学校で、平成 30 年度より、文部科学省の委託事業「障害者の多様な学習活動

を総合的に支援するための実践研究」の指定を受けている。

自立訓練事業とは、「地域生活を営む上で、生活能力の維持・向上等のため、一定の訓練が必要な知的・精神障害者を対象とするもの」（厚生労働省 自立訓練事業の説明からの抜粋）である。

支援学校高等部・高等支援学校・高等学校卒業後、障がいのある子どもたちは、本人や保護者の望む進路が選びにくい現状がある。そのような中、本人、保護者の「学びたい」「学ばせたい」という思いからできた“L's College おおさか”。



今回、進路保障部会では、校長の辻行雄さんより、「自分で考え 自分で行動する 力を育てる」と題してご講演いただいた。

その後、府立思斉支援学校、大阪教育大学附属特別支援学校より、学校の様子や生徒の卒業後の進路に関わることや、L's College おおさかへ生徒を送り出した時のお話も併せてうかがうことができた。



大阪教育大学附属特別支援学校からは、校内に併設されている支援・相談センターより、情報提供もあった。

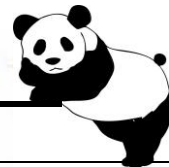
障がいのある児童生徒が自己の進路実現を確立することについて考えるよい機会となった。

府立人研 より 研修のご案内

- 11月15日(金)
フィールドワーク 北・南ブロック
時 間：北ブロック 14:30~17:00
南ブロック 14:15~17:00
- 11月29日(金)
第3回 研究部会
会 場：府立市岡高等学校
時 間：14:00~17:00
- 11月30日(土)・12月1日(日)
第71回 全国人権・同和教育研究大会
第53回 三重県人権・同和教育研究大会
会 場：津市内各会場
- 12月13日(金)
校長部会総会
会 場：大阪府教育センター
時 間：14:00~17:00
- 12月18日(水)
教頭部会総会
会 場：大阪府教育センター
時 間：14:00~17:00
- 1月24日(金)
府立人研 研究集会
会 場：府立市岡高等学校



第3回 研究部会のお知らせ



11月29日(金) 午後2時より 市岡高校 にて開催

大阪メトロ・JR 環状線「弁天町」駅より東南東へ約400m

| 教 材 | 進 路 保 障 | ケーススタディ |
|---|--|--|
| 共に考え、共に学ぶ ～共生推進教室生の部活動での 取り組みと事例から学ぶ教職員研修～ | 進路保障のあり方③ ～人権のふるさと 水平社博物館～ | 自立支援コースからの発信 ～自立支援コース生たちの 気持ちを創作劇で表現～ |
| 報 告 ・府立枚岡樟風高等学校 ・府立柴島高等学校 人権教材交流会！ 教職員人権研修に関する教材を ぜひお持ちください！ | 講 演 ・駒井 忠之さん (水平社博物館 館長) 報 告 ・奈良県御所市立 ^{わかみ} 掖上小学校 | 報 告 ・府立堺東高等学校 交 流 会 各校の現状を話し合いましょ う！ |

府立人研 大阪府立学校人権教育研究会

〒533-0024 大阪市東淀川区柴島1丁目7番106号 府立柴島高等学校内

※通送便には「府立人研」とお書きください。

TEL・FAX 06-6324-3822 (直通) ※お問い合わせはできる限りEメールをご利用ください。

※お電話の場合は、火曜日をお願いします。

E-mail furitsu-jinken@nifty.com

ホームページ <http://furitsu-jinken.in.coocan.jp/>

「府立人研通信」の掲示・配布をお願いいたします。各校の人権教育の充実にお役立ていただけましたら幸いです。